

# ECC Wayo English Cafe

Every year, members of the ECC (English Communication Club) prepare for the School Festival in September. This year, we decided to raise the stakes and take on something we've never done before — opening the Wayo English Café!

What is an English Café, you ask? Well, it's exactly what it sounds like—a place where visitors can enjoy sweets and drinks while having fun chatting in English! Sounds fun, right?

The members worked tirelessly for weeks, planning everything down to the last detail—budget, food, decorations, shift schedules, and so much more—to make sure everything ran smoothly on the big day. But as the festival drew near, nerves started to kick in.



Will people actually visit? Will they enjoy themselves? Can we really pull off speaking in English? Will we sell out all of our food and drinks? We're happy to say the answer to all those questions is a big YES!

Of course, not everything was smooth sailing. Some members felt nervous at first, unsure how to interact with visitors. But before long, they found their groove! Even visitors who initially hesitated, saying “英語わからない” (I don't understand English), quickly warmed up and had fun chatting with members and other guests.





# ECC Wayo English Cafe

Our main hope for the Wayo English Café was for both members and visitors to enjoy simple, fun, and lighthearted conversations, making the most of the opportunity to practice speaking English—imperfections and all! Oh, and we can't forget one of our goals: making sure everyone enjoyed the food! Our donuts were a hit—they sold out fast and were both delicious and affordable!

This successful event wouldn't have been possible without the incredible teamwork of all our members. From our senior officers to the new first-grade members, everyone's enthusiasm was infectious. The tasks weren't always easy, but working together made everything so much fun!



# ECC Wayo English Cafe

毎年、ECC（English Communication Club）のメンバーは9月の文化祭に向けて準備を進めますが、今年はさらに一歩進んで、もっと大きくて挑戦的な活動に挑むことにしました。それが、和洋英語カフェのオープンです！

英語カフェ？その通りです！お客様は美味しいスイーツやドリンクを楽しみながら、気軽に英語での会話を楽しめるカフェです。楽しそうでしょ？

メンバーは、予算、食べ物、装飾、シフトスケジュールなど、あらゆる細かい部分まで何週間もかけて入念に準備を進めました。そして、文化祭が近づくにつれ、次第に緊張感が高まっていきました。

お客さんは来てくれるのだろうか？楽しんでもくれるのだろうか？本当に英語で話せるのだろうか？全ての食べ物や飲み物を売り切れるのだろうか？

そのすべての質問に対して、私たちは胸を張って「YES！」と答えることができます！

もちろん、すべてが順調だったわけではありません。最初は、メンバーの中にはどうお客様と接すれば良いかわからず、緊張している人もいました。でも、すぐに慣れてきました！「英語わからない」と最初はためらっていたお客様も、だんだんリラックスして、メンバーや他のお客様と楽しそうにおしゃべりしていました。

私たちが目指したのは、和洋英語カフェでメンバーもお客様も、シンプルで楽しく、気軽な英語での会話を楽しむことです。完璧でなくても構いません、まずは英語でコミュニケーションを取ることが大切なんです！

それから、もちろんカフェの食べ物も楽しんでもらうことが目標の一つでした！私たちのドーナツは大人気で、あっという間に売り切れてしまいました！美味しくてお手頃価格だったんです！

この成功は、すべてのメンバーの協力があつたからこそ実現しました。先輩役員から新入部員である1年生まで、みんなの情熱が伝わり、決して簡単な作業ではなかったけれど、全員で取り組むことでとても楽しい時間を過ごすことができました。

この成功は、すべてのメンバーの協力があつたからこそ実現しました。先輩役員から新入部員である1年生まで、みんなの情熱が伝わり、決して簡単な作業ではなかったけれど、全員で取り組むことでとても楽しい時間を過ごすことができました。





# 中学1年生メンバーの感想

私は、初めての学園祭で英語部のカフェにお客さんが来てくれるかが心配でしたが、思ったよりたくさんの人達が来てくれてよかったと思いました。いろいろなお客さん達に接客したことがうれしかったです。その中でも中一の学年主任の先生と私たちのクラスの国語の先生が来てくれた時はびっくりして、皆が頑張って先生を接客していました。私はその光景が面白くて心が暖かくなりました。ほかにも、生徒や一般のお客さんが来てくれたときは一緒にゲームをしたりお話をしたりできて楽しかったです。楽しかったので、私は来年も英語部でカフェをやりたいと思いました。



人生で初めて英語で接客してみて、楽しかったです。  
ところどころ英語が分からなくて、大変だったけれど、先輩や先生方の力を少し借りて上手くやることができ、貴重な経験になりました。  
学園祭の準備では、先輩方と先生方、友達と協力し合い、良い飾り付けなどを行うことができ、良い思い出になりました。  
今回学んだことをいかして、次の英語部の学園祭でも頑張っていきたいです。

